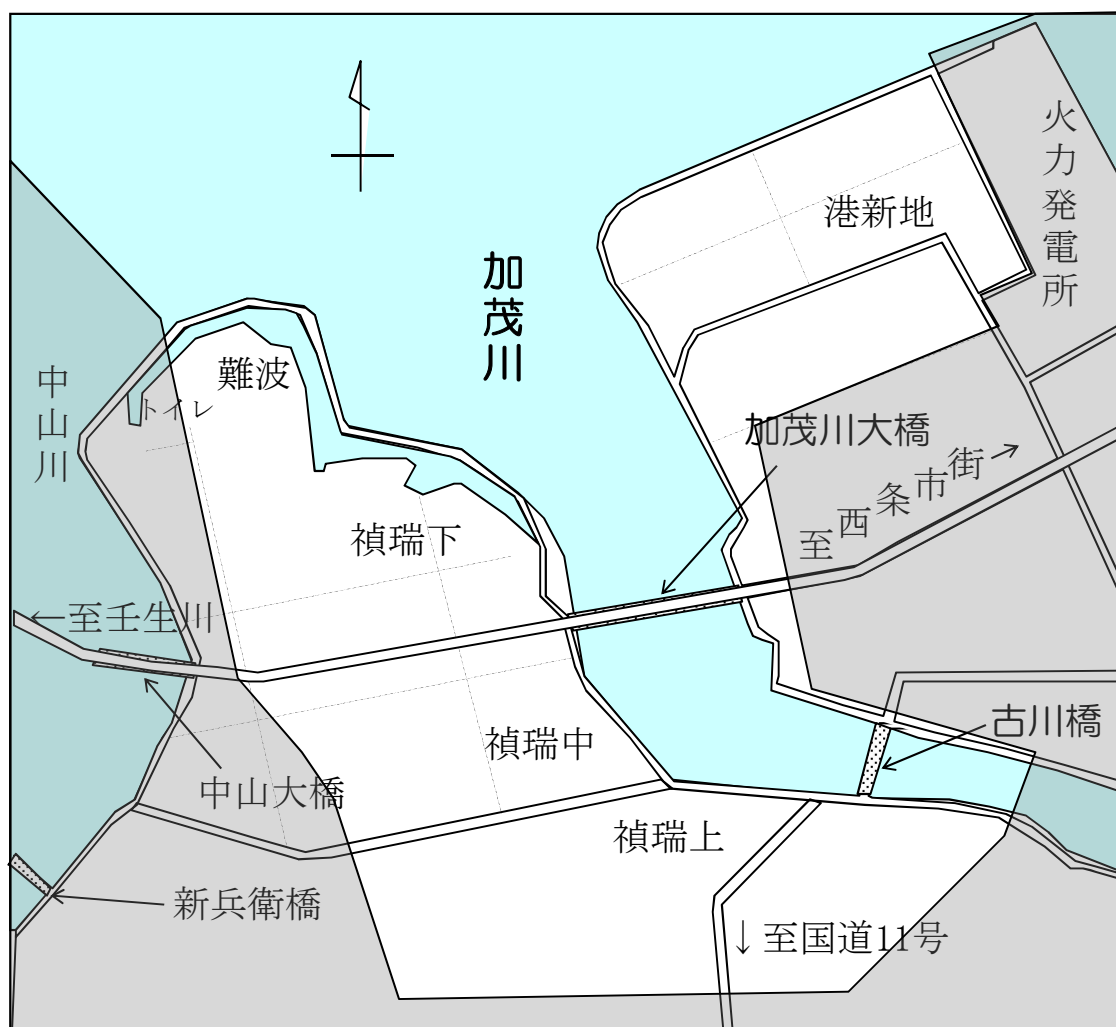


加茂川河口と周辺の鳥



作成者 杉谷 光樹

加茂川河口と周辺地域の目安（灰色部以外）



- この写真集に掲載した鳥は、上図の灰色部以外で筆者が観察した鳥です。
- 各写真の撮影場所は記載してありますが、対象範囲でうまく撮れていない鳥は、他所（できるだけ西条市内）で撮影したものを掲載しています。
- 1年中見られる留鳥のうち一般的な鳥と、写真が撮れていない種は、「その他留鳥など」として1枚ずつ掲載しています。
- この対象範囲では見る機会の少ない珍鳥も、「その他珍鳥など」として1枚ずつ掲載しています。

目次

和名	ページ	和名	ページ	和名	ページ
マガン	1	ホウロクシギ	27	セッカ	53
コクガン	1	ツルシギ	27	ヒレンジャク	53
コハクチョウ	2	アカアシシギ	28	ツグミ	54
ツクシガモ	2	コアオアシシギ	28	ジョウビタキ	54
オカヨシガモ	3	アオアシシギ	29	ノビタキ	55
ヨシガモ	3	クサシギ	29	イソヒヨドリ	55
ヒドリガモ	4	タカブシギ	30	ニュウナイスズメ	56
マガモ	4	キアシシギ	30	キセキレイ	56
カルガモ	5	ソリハシシギ	31	ビンズイ	57
ハシビロガモ	5	キョウジョシギ	31	タヒバリ	57
オナガガモ	6	オバシギ	32	アトリ	58
シマアジ	6	コオバシギ	32	ホオジロ	58
トモエガモ	7	トウネン	33	ホオアカ	59
コガモ	7	オジロトウネン	33	アオジ	59
ホシハジロ	8	ヒバリシギ	34	オオジュリン	60
キンクロハジロ	8	ウズラシギ	34		
スズガモ	9	サルハマシギ	35	その他留鳥など	
ビロードキンクロ	9	ハマシギ	35	カイツブリ	61
ホオジロガモ	10	キリアイ	36	キジバト	61
カワアイサ	10	エリマキシギ	36	カワウ	61
ウミアイサ	11	アカエリヒレアシシギ	37		61
カンムリカイツブリ	11	タマシギ	37	ゴイサギ	61
ハジロカイツブリ	12	ツバメチドリ	38	アオサギ	61
シロエリオオハム	12	ユリカモメ	38	ダイサギ	62
ササゴイ	13	ズグロカモメ	39		62
アマサギ	13	ウミネコ	39	コサギ	62
チュウサギ	14	カモメ	40	ヒクイナ	62
クロサギ	14	シロカモメ	40	バン	62
カラシラサギ	15	セグロカモメ	41	イソシギ	62
ヘラサギ	15	オオセグロカモメ	41	トビ	63
クロツラヘラサギ	16	コアジサシ	42	ハシボソガラス	63
マナヅル	16	アジサシ	42	ハシブトガラス	63
ナベヅル	17	クロハラアジサシ	43	ヒバリ	63
オオバン	17	ハジロクロハラアジサシ	43	ムクドリ	63
タゲリ	18	ミサゴ	44	スズメ	63
ケリ	18	チュウヒ	44	ハクセキレイ	64
ムナグロ	19	ハイイロチュウヒ	45	セグロセキレイ	64
ダイゼン	19	ハイタカ	45	カワラヒワ	64
ハジロコチドリ	20	オオタカ	46		
イカルチドリ	20	ノスリ	46	その他珍鳥など	
コチドリ	21	コミミズク	47	ヒシクイ	65
シロチドリ	21	カワセミ	47	カリガネ	65
メダイチドリ	22	チョウゲンボウ	48	アメリカヒドリ	65
オオメダイチドリ	22	コチョウゲンボウ	48	メジロガモ	65
ミヤコドリ	23	チゴハヤブサ	49	ミコアイサ	65
セイタカシギ	23	ハヤブサ	49	ミミカイツブリ	65
オオジシギ	24	モズ	50	アカアシカツオドリ	66
タシギ	24	コクマルガラス	50	ソリハシセイタカシギ	66
オグロシギ	25	ミヤマガラス	51	ハリオシギ	66
オオソリハシシギ	25	ツバメ	51	オガワコマドリ	66
チュウシャクシギ	26	オオヨシキリ	52	サバクヒタキ	66
ダイシャクシギ	26	コヨシキリ	52	オジロビタキ	67
				コジュリン	67
				コモンシギ	67



マガン

カモ科

冬鳥としてごくまれに渡来
短期間の滞在
田畑で採餌、海上で見られることもある

禎瑞下 2010.10.16	禎瑞下 2005.12.31
	新川河口 2005.12.25



コクガン

カモ科

冬鳥としてごくまれに渡来
白い下尾筒、白い首輪が特徴
海域でカモと一緒にいることがある

加茂川 2005.1.16	大明神川河口 2005.12.10
	大明神川河口 2005.12.10



コハクチョウ

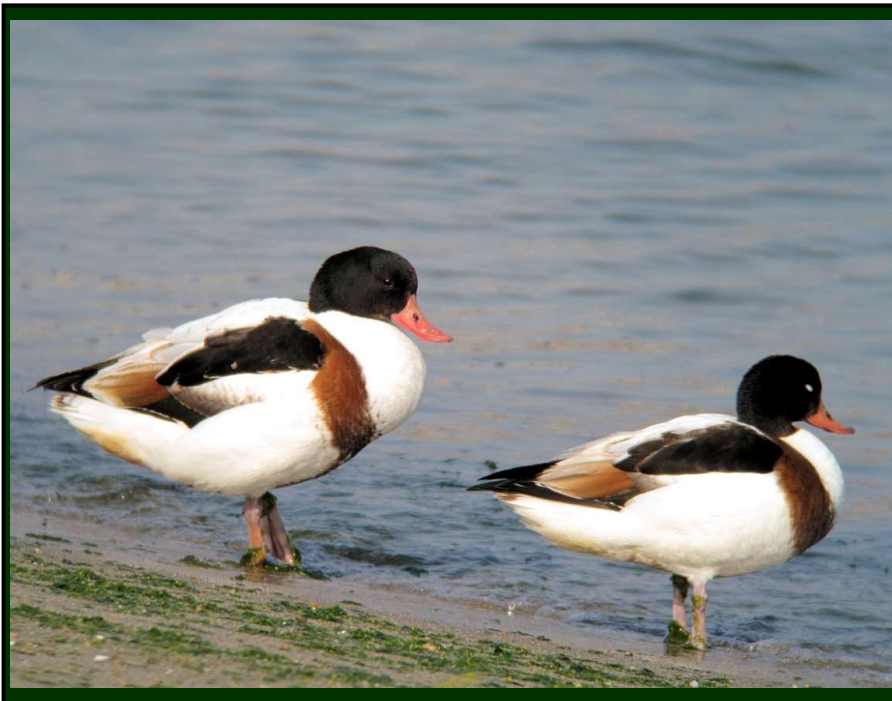
カモ科

冬鳥としてごくまれに渡来
嘴の黄色い部分が小さいのがオオハクチョウ
との識別ポイント

加茂川干潟
2006.1.1

禎瑞下
2006.1.2

禎瑞下
2006.1.2



ツクシガモ

カモ科
愛媛県絶滅危惧1類

冬鳥としてまれに渡来
数羽が渡来するが短期間の滞在が多い

新川河口
2010.1.2

加茂川
2005.3.19

新川
2006.1.28



オカヨシガモ

カモ科

冬鳥として少数が渡来
雄の地味な灰色が特徴

加茂川（雄）
2010.2.27

加茂川
2010.2.27

加茂川（雄）
2002.1.16



ヨシガモ

カモ科

冬鳥として少数が渡来
雄はナポレオンハットが特徴

加茂川（雄）
2007.2.24

加茂川（雄）
2007.2.24

加茂川（雄）
2007.2.24



ヒドリガモ

カモ科

冬鳥として多数渡来

加茂川 2003.4.6	加茂川（雄） 2002.1.16
	加茂川（雄） 2003.4.6



マガモ

カモ科

冬鳥として多数渡来
雄は巻尾が特徴

加茂川 2003.1.18	加茂川 2001.11.18
	加茂川 2002.1.16



カルガモ

カモ科

留鳥

冬場、群れが渡来するが、その後分散
少数は繁殖、雛を見ることもある

乙女川
2005.7.16

難波
2013.4.17

蛭子
2005.5.21



ハシビロガモ

カモ科

冬鳥として少数が渡来
幅の広い嘴が特徴

丸亀(雄)
2007.2.10

難波(雌)
2005.9.23

難波(雌)
2005.9.23



オナガガモ

カモ科

冬鳥として多数渡来
ハクチョウのような首の長い体形が特徴

加茂川 2010.1.23	加茂川（雄） 2004.3.21
	加茂川（雄） 2013.2.3



シマアジ

カモ科

旅鳥として少数が渡来
雄の白い眉斑が特徴

加茂川 2006.4.30	加茂川（雄） 2006.4.30
	高須（雌） 2007.10.6



トモエガモ

カモ科
愛媛県絶滅危惧2類

冬鳥として少数が渡来
河口部のカモの群れの中で見ることがある
数十羽の群れで見られることもある

加茂川
2007.12.2

加茂川(雄)
2010.2.6

加茂川(雌)
2004.12.18



コガモ

カモ科

冬鳥として渡来
渡来初期には群れを見るが、その後は少数

港新地沖
2010.3.21

港新地沖(雄)
2014.2.25

難波(雌)
2005.9.23



ホシハジロ

カモ科

冬鳥として少数が渡来
雄の頭部の赤褐色、赤い虹彩が特徴
潜って採餌

飯岡池
2007.1.28

喜多川（雄）
2010.1.28

加茂川（雄）
2004.11.23



キンクロハジロ

カモ科

冬鳥として少数が渡来
冠羽が特徴
雌はスズガモと似ている
潜って採餌

加茂川
2005.4.10

加茂川
2008.4.12

加茂川（雄）
2003.3.9



スズガモ

カモ科

冬鳥として少数が渡来
雌はキンクロハジロ雌と似ている
潜って採餌

加茂川 2003.3.9	加茂川（雄） 2003.3.8
	飯岡（雌） 2007.1.1



ビロードキンクロ

カモ科

冬鳥として極まれに渡来
写真に写っていないが、雄の成鳥の目元に特
徴がある
潜って採餌

加茂川 2010.12.19	大明神 2008.1.13
	加茂川 2010.12.19



ホオジロガモ

カモ科

冬鳥として十数羽が渡来
主に港新地沖ののりひびの向こう側で見られる

加茂川（雄） 2004.2.28	加茂川（雄） 2004.2.28
	港新地沖 2013.1.11



カワアイサ

カモ科

冬鳥としてごくまれに渡来
雌では首の白色部でウミアイサと見分ける
潜って採餌

加茂川（雌） 2003.12.6	加茂川 2005.11.23
	加茂川 2003.12.6



ウミアイサ

カモ科

冬鳥としてまれに渡来
短期間の滞在のみ
潜って採餌

高須海岸 2010.1.17	高須（雄） 2010.1.11
	高須（雌） 2005.12.25



カンムリカイツブリ

カイツブリ科

冬鳥として十数羽が渡来
早くから夏羽に換羽する個体がいる
潜って採餌

加茂川（冬羽） 2006.12.23	加茂川（冬羽） 2006.12.23
	加茂川（冬羽） 2010.11.20



ハジロカイツブリ

カイツブリ科

冬鳥として少数が渡来
繁殖地への飛去直前に夏羽に換羽
潜って採餌

加茂川（夏羽） 2005.3.21	加茂川（冬羽） 2006.1.29
	高須（冬羽） 2010.1.1



シロエリオオハム

アビ科

冬鳥として少数が渡来
高須沖で見られることが多い
右下の写真で見られる首輪が特徴

加茂川 2002.1.5	加茂川 2002.1.5
	加茂川 2002.1.5



ササゴイ

サギ科
愛媛県準絶滅危惧

夏鳥として渡来
樹上に巣を作って産卵
飛ぶ姿に特徴がある

難波
2005.7.17

乙女川（雛）
2005.7.10

加茂川
2006.7.15



アマサギ

サギ科

夏鳥として渡来
田畑で採餌
夏羽が美しい

難波（夏羽）
2004.5.3

新川（冬羽）
2013.10.9

港新地（夏羽）
2005.6.5



チュウサギ

サギ科
愛媛県準絶滅危惧

夏鳥として渡来
田畑で採餌
ダイサギに比べて嘴が短い

蛭子（夏羽） 2005.5.21	蛭子（夏羽） 2002.5.11
	禎瑞（冬羽） 2013.10.8



クロサギ

サギ科
愛媛県準絶滅危惧

留鳥
加茂川には岩場が無いので、まれに渡来するのみ

高須海岸 2002.8.17	高須海岸 2002.8.17
	高須海岸 2002.8.17



カラシラサギ

サギ科
愛媛県絶滅危惧1類

夏場、まれに渡来
鋭い眼差しと冠羽、黄色い嘴が特徴
足指はコサギと同様に黄色い

加茂川
2006.7.2

加茂川
2006.5.28

新川
2006.5.28



ヘラサギ

トキ科
愛媛県絶滅危惧1類

冬鳥としてまれに渡来
幼鳥は嘴全体がピンクを帯びる

加茂川
2002.1.4

加茂川（幼鳥）
2007.1.27

加茂川（幼鳥）
2005.4.29



クロツラヘラサギ

トキ科
愛媛県絶滅危惧1類

冬鳥としてまれに渡来
嘴から目の周りまで黒いのが特徴
最近、ほぼ毎年渡来し越冬することもある
2010年には幼鳥が越夏した

加茂川（夏羽） 2001.5.3	加茂川（幼鳥） 2010.4.10
	加茂川（幼鳥） 2010.9.26



マナヅル

ツル科
愛媛県絶滅危惧2類

冬鳥としてまれに渡来
ねぐらにできる場所が少ないのか、短期間の滞在

難波 2009.12.5	蛭子 2007.2.4
	蛭子 2006.11.25



ナベツル

ツル科
愛媛県絶滅危惧2類

冬鳥としてまれに渡来
ねぐらにできる場所が少ないのか、短期間の
滞在

氷見 2013.2.4	港新地 2004.3.6
	加茂川（幼鳥） 2007.12.2



オオバン

クイナ科

冬鳥として少数が渡来
嘴根元の白色部が目立つ

乙女川 2010.11.3	乙女川 2005.10.30
	乙女川 2010.11.3



タゲリ

チドリ科

冬鳥として渡来
加茂川の古川橋付近や田畑で見られる
立ち姿がとても美しい

港新地
2012.2.5

加茂川
2004.1.25

港新地
2008.2.3



ケリ

チドリ科

旅鳥、冬鳥としてまれに渡来
田畑で見られる

禎瑞下
2005.8.7

禎瑞下
2005.8.7

港新地
2004.4.24



ムナグロ

チドリ科

旅鳥として渡来
まれに越冬
ダイゼンと似ているが小型で黄色味が強い

難波（夏羽） 2007.5.4	禎瑞上 2005.8.16
	加茂川（冬羽） 2007.2.12



ダイゼン

チドリ科

旅鳥として渡来
少数は越冬しているかも知れない
ムナグロと似ているが大型で体色は黄色味が
少なく、干潟など海水域で見られる

加茂川（夏羽） 2003.5.18	高須（夏羽） 2005.8.12
	加茂川（冬羽） 2003.4.13



ハジロコチドリ

チドリ科

7年間連続の越冬が観察された
シロチドリの群れに入っていることが多い
アイリングが無く、足が赤いのが特徴

加茂川
2006.4.8

禎瑞上（夏羽）
2006.9.3

加茂川（冬羽）
2005.3.21



イカルチドリ

チドリ科

留鳥、古川橋付近での観察が多い
コチドリと似ているが大型でアイリングは薄い

加茂川
2004.1.24

加茂川（夏羽）
2008.10.26

加茂川（幼羽）
2005.7.31



コチドリ

チドリ科

夏鳥として渡来
黄色いアイリングが特徴
田んぼでの観察が多い

難波（夏羽） 2005.5.14	禎瑞（幼羽） 2005.8.7
	高須 2006.3.25



シロチドリ

チドリ科

冬鳥として百羽くらいが渡来、繁殖もある
胸帯が真ん中で途切れているのが特徴
干潟で採餌

加茂川（交尾） 2002.4.7	加茂川 2002.4.7
	加茂川 2005.7.17



メダイチドリ

チドリ科

主に旅鳥として渡来するが少数が越冬することもある
夏羽では胸から腹が赤くなる

加茂川（夏羽）
2005.4.29

加茂川（夏羽）
2006.4.30

高須（冬羽）
2010.10.29



オオメダイチドリ

チドリ科

旅鳥としてまれに渡来
メダイチドリより嘴と足が長い

新川河口
（雄）
2011.4.24

高須
2002.8.25

大明神
2005.7.16



ミヤコドリ

ミヤコドリ科

冬鳥としてごくまれに渡来
渡りの途中で立ち寄りと思われる

高須海岸
2010.10.17

加茂川
2010.5.8

加茂川
2013.3.15



セイタカシギ

セイタカシギ科

旅鳥として少数が渡来
田んぼや河川で見られる
赤くて長い足と細い嘴が特徴

禎瑞下（幼鳥）
2004.9.23

新川
2010.9.12

市ヶ坪
2006.9.18



オオジシギ

シギ科

旅鳥として少数が渡来
田畑で見られる
根元が太い嘴と全体的に白いのが特徴

禎瑞 2004.8.16	禎瑞 2004.8.8
	禎瑞 2004.8.16



タシギ

シギ科

旅鳥、冬鳥として渡来
主に田んぼで見られる
ますっぐで長い嘴が特徴

加茂川 2010.2.13	広江 2007.12.15
	蛭子 2006.5.4



オグロシギ

シギ科

旅鳥として少数が渡来
オオソリハシシギと似ているが嘴はまっすぐ
飛翔時の羽模様が特徴

加茂川
2006.5.1

高須
2007.5.13

蛭子
2002.5.3



オオソリハシシギ

シギ科

旅鳥として渡来
主に海水域で見られる
夏羽の赤と嘴の反りが特徴

加茂川（夏羽）
2003.5.5

加茂川
2006.4.30

加茂川
2004.10.11



チュウシャクシギ

シギ科

旅鳥として多数渡来
主に海水域で見られる
下に湾曲した嘴と濃褐色の頭中央線が特徴

大明神川
2005.7.24

加茂川
2005.4.29

加茂川
2002.4.27



ダイシャクシギ

シギ科

旅鳥、冬鳥として少数が渡来
ハウロクシギと似るが腰が白いのが特徴
腹部も白い

加茂川
2009.10.4

加茂川
2010.10.17

加茂川（腰白）
2009.10.4



ホウロクシギ

シギ科
愛媛県絶滅危惧２類

旅鳥として数羽が渡来
大型で下に湾曲した嘴が特徴
干潟でカニを食べる

加茂川 2010.4.24	高須 2005.9.23
	高須（腰茶） 2005.9.3



ツルシギ

シギ科

旅鳥としてまれに渡来
最近渡来数が極端に減っている
真っ黒な夏羽をもう一度見たい
嘴の形と下半分が赤いのが特徴

難波 2005.10.23	港新地 2005.10.16
	加茂川（夏羽） 2006.9.24



アカアシシギ

シギ科
愛媛県絶滅危惧２類

旅鳥として少数が渡来
田んぼで見られることが多い
ツルシギと似ているが、嘴の上下とも基部が赤いのが特徴

高須（夏羽）
2005.8.27

禎瑞下（冬羽）
2004.10.11

加茂川
2010.8.17



コアオアシシギ

シギ科

旅鳥として少数が渡来
田んぼで見ることが多い
スマートな体形と針状の嘴が特徴

中西
2010.9.20

禎髓
2002.9.7

禎髓上
2006.8.21



アオアシシギ

シギ科

最近はずっと越冬している
わずかに反った嘴が特徴
満潮時は古川橋の近く

加茂川（越冬） 2010.1.16	加茂川 2005.5.21
	禎瑞下 2004.9.26



クサシギ

シギ科

留鳥
イソシギと似るが大型で、飛翔時に尾羽の白が目立つ

港新地 2005.9.4	広江 2007.12.30
	広江 2007.12.30



タカブシギ

シギ科

旅鳥として渡来
羽に小さな白斑がちりばめられたように見えるのが特徴

難波 2005.5.14	禎瑞 2005.7.24
	蛭子 2010.8.21



キアシシギ

シギ科

旅鳥として多数渡来
主に海水域で見られる
一様に灰色の羽が特徴

加茂川 2005.5.21	加茂川 2005.5.5
	加茂川 2005.5.22



ソリハシシギ

シギ科

旅鳥として渡来
上に反った嘴で動き回るのが特徴
主に海水域で見られる

加茂川 2004.5.23	加茂川 2004.7.19
	加茂川 2005.5.21



キョウジョシギ

シギ科

旅鳥として少数が渡来
石ころを器用に転がして、その下の餌を採る
歌舞伎役者のような模様が特徴

加茂川（夏羽） 2006.4.23	新川（夏羽） 2005.5.7
	加茂川（幼鳥） 2005.5.22



オバシギ

シギ科

旅鳥として渡来
胸の黒い斑が特徴
夏羽では背に赤い羽根が混じる

加茂川（夏羽） 2005.4.24	禎瑞下（幼鳥） 2005.8.21
	加茂川（夏羽） 2005.5.3



コオバシギ

シギ科

旅鳥としてまれに渡来
赤い夏羽、メタリックな灰色の冬羽が特徴

新川（夏羽） 2010.4.17	難波（夏羽） 2013.4.11
	禎瑞（冬羽） 2004.8.22



トウネン

シギ科

旅鳥として渡来
夏羽では赤くなるが、小さくて見つけにくい
干潟や田畑で見られる

加茂川（夏羽） 2005.5.3	禎瑞（冬羽） 2005.9.10
	高須 2005.8.12



オジロトウネン

シギ科

旅鳥、冬鳥として少数が渡来
田畑で見られる
胸のくすんだ灰色と黄色い足が特徴

中西 2010.9.25	西泉甲 2007.9.9
	西泉甲 2007.9.9



ヒバリシギ

シギ科

旅鳥として少数が渡来
田畑で見られる
長めの黄色い足と背中中の白いV字が特徴

新川 2009.9.5	禎瑞下 2005.9.23
	禎瑞下 2005.8.14



ウズラシギ

シギ科

旅鳥として渡来
田畑で見られる
頭頂部や体色の赤褐色が特徴

難波（夏羽） 2005.4.29	蛭子（夏羽） 2006.5.13
	禎瑞下 2005.9.11



サルハマシギ

シギ科

旅鳥としてまれに渡来
赤い夏羽、メタリックな灰色の冬羽が特徴
細長い嘴も特徴

禎瑞下（夏羽） 2013.5.10	禎瑞下 2005.8.21
	禎瑞下 2005.8.20



ハマシギ

シギ科

冬鳥として300羽くらいの群れで渡来
群れでの飛翔が美しい
夏羽では腹が黒くなる

加茂川（夏羽） 2006.4.30	加茂川（冬羽） 2005.12.3
	禎髓上（幼鳥） 2007.8.20



キリアイ

シギ科

旅鳥としてまれに渡来
田んぼで見られることが多い
2本のくっきりと白い眉斑が特徴

禎瑞 2005.9.3	禎瑞下 2005.8.20
	難波 2005.8.13



エリマキシギ

シギ科

旅鳥として少数が渡来
田んぼや干潟で見られる
夏羽の襟巻きを見る機会が無いのが残念

高須 2006.9.3	禎瑞上 2007.8.26
	禎瑞下 2006.9.3



アカエリヒレアシシギ

ヒレアシシギ科

旅鳥としてまれに渡来
海上で大群が見られるそうだが、この周辺では

市ヶ坪（幼鳥） 2006.9.24	市ヶ坪（冬羽）
	市ヶ坪（幼鳥）



タマシギ

タマシギ科
愛媛県準絶滅危惧

留鳥、田んぼで見られる
他の種と違い雌が美しい
雄が子育てする

禎瑞 2006.8.12	禎瑞（雌） 2004.8.16
	西泉甲（雄） 2007.9.9



ツバメチドリ

ツバメチドリ科
愛媛県絶滅危惧２類

旅鳥としてまれに渡来
田畑で見られる
土と同化して見つけにくい

難波（冬へ） 2005.8.14	難波（冬へ） 2005.8.15
	禎瑞（冬へ） 2004.8.1.



ユリカモメ

カモメ科

冬鳥として多数渡来

加茂川（夏羽） 2002.4.6	加茂川（冬羽）
	加茂川（夏羽）



ズグロカモメ

カモメ科
愛媛県絶滅危惧1類

冬鳥として数十羽が渡来
干潟でカニを採餌、黒くて小さい嘴が特徴
標識調査で中国からの渡来が確認されている

加茂川（夏羽） 2005.3.6	加茂川（幼鳥）
	加茂川（標識）



ウミネコ

カモメ科

冬鳥として渡来
尾羽の広い黒帯が特徴
嘴は先端付近が赤で続けて黒斑がある

加茂川 2003.8.2	加茂川（幼鳥） 2003.8.2
	大明神 2007.8.18



カモメ

カモメ科

冬鳥として渡来
セグロカモメより小さく、足は黄色
嘴には赤色斑が無い

加茂川 2002.1.26	加茂川（夏羽） 2002.5.6
	加茂川 2003.1.5



シロカモメ

カモメ科

冬鳥としてまれに渡来
セグロカモメとほぼ同じ大きさ
羽の色は白色に近い

加茂川 2001.3.26	加茂川 2001.3.18
	加茂川 2003.1.26



セグロカモメ

カモメ科

冬鳥として多数渡来

加茂川 2003.2.8	加茂川（夏羽） 2002.4.7
	高須（若鳥） 2005.1.15



オオセグロカモメ

カモメ科

冬鳥として少数渡来
セグロカモメより灰色が濃い

加茂川 2002.1.19	加茂川 2002.1.19
	加茂川 2002.1.19



コアジサシ

カモメ科
愛媛県絶滅危惧 1 類

夏鳥として少数が渡来
古川橋上流の川原で繁殖することがある

加茂川 2003.5.18	加茂川 2003.5.18
	加茂川 2003.5.18



アジサシ

カモメ科

旅鳥としてまれに渡来
コアジサシより大きく、嘴は黒い

加茂川 2016.7.7	加茂川 2004.6.27
	加茂川 2004.6.27



クロハラアジサシ

カモメ科

迷鳥としてまれに渡来
夏羽では頬のみが白くほかは黒くなる

加茂川 2010.11.23	加茂川 2010.11.23
	新川 1994.11.13

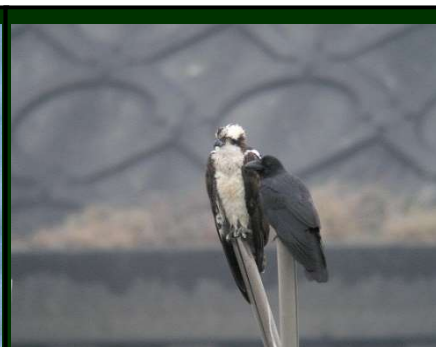


ハジロクロハラアジサシ

カモメ科

台風などに運ばれてくることがある
目の後ろの黒い垂れがクロハラアジサシより長い

加茂川 1995.9.24	加茂川 1995.9.24
	加茂川 1995.9.24



ミサゴ

タカ科
愛媛県準絶滅危惧

留鳥
河口を餌場に行っている
最高では60羽くらいをカウントした

加茂川 2002.2.9	乙女川 2009.1.18
	加茂川 2009.1.10



チュウヒ

タカ科
愛媛県絶滅危惧2類

冬鳥として少数が渡来
羽をV字型にして飛行するのが特徴
体色は多様

蛭子 2010.1.31	高須 2008.12.31
	蛭子 2008.11.16



ハイイロチュウヒ

タカ科
愛媛県絶滅危惧２類

冬鳥として少数が渡来
近年、雄も連続して渡来している
超低空飛行が特徴

難波（雄） 2009.12.13	蛭子（雄） 2006.1.7
	新川（雌） 2008.1.27



ハイタカ

タカ科
愛媛県準絶滅危惧

冬場の観察が多い
餌を求めて山間部から出てくるようである

港新地 2001.11.8	港新地 2005.12.30
	新川 2002.1.1



オオタカ

タカ科
愛媛県絶滅危惧２類

冬場の観察が多い
カモを狙っての飛来と思われる

禎瑞下 2004.9.23	新川（若） 2005.12.10
	乙女川 2005.11.5



ノスリ

タカ科

冬鳥として渡来
田畑での採餌が多い

港新地 2009.1.10	港新地 2006.1.8
	蛭子 2008.1.27



コミミズク

フクロウ科

冬鳥として少数が渡来
夕方から採餌のため枯れ草原など飛翔
ユニークな顔で人気がある

加茂川 2010.11.23	難波 2006.1.8
	難波 2009.12.20



カワセミ

カワセミ科

留鳥
ダイビングして小魚を獲る
翡翠色がとても美しい

加茂川（雌） 2008.1.6	禎瑞下（雌） 2006.2.19
	禎瑞（雄） 2010.2.13



チョウゲンボウ

ハヤブサ科

冬鳥として渡来
電線や電柱での観察が多い
餌を狙ってのホバリングを見ることが多い

蛭子（雌） 2006.1.29	港新地（雄） 2010.2.28
	難波（白い） 2006.12.3



コチョウゲンボウ

ハヤブサ科

冬鳥として渡来、超低空飛翔
畑の地面での観察が多い
昆虫やスズメなどを食べる

港新地（雄） 2010.2.27	港新地（雄） 2006.2.12
	蛭子（雌） 2004.11.28



チゴハヤブサ

ハヤブサ科

旅鳥としてまれに渡来
渡りの時期に観察される

禎瑞 2004.9.12	禎瑞 2004.9.12
	禎瑞 2004.9.12



ハヤブサ

ハヤブサ科
愛媛県絶滅危惧2類

冬場の観察が多い
ドバト、シギなどを狙っている
送電線鉄塔での観察が多い

蛭子（成鳥） 2005.12.24	禎瑞下（若鳥） 2004.12.23
	港新地（成鳥） 2010.2.27



モズ

モズ科

留鳥

港新地（雌） 2001.11.25	中寺（雄） 2010.1.23
	港新地（雄） 2001.12.1



コクマルガラス

カラス科

冬鳥としてミヤマガラスの群れに混じって渡来
淡色型と黒色型がある

蛭子 2005.11.12	禎瑞 2004.12.12
	禎瑞（黒色） 2004.12.12



ミヤマガラス

カラス科

冬鳥として群れで渡来
嘴の形と白い色が特徴（成鳥）

加茂川（成鳥） 2001.12.1	難波（成鳥） 2013.2.9
	禎瑞下（若鳥）



ツバメ

ツバメ科

夏鳥として多数渡来

港新地（雛） 2004.6.5	禎瑞 2003.3.28
	港新地（雛） 2004.6.5



オオヨシキリ

ウグイス科

夏鳥として渡来
葦原などでギョギョシと大声で囀る

港新地 2005.5.29	港新地 2005.5.29
	港新地 2006.6.18



コヨシキリ

ウグイス科
愛媛県準絶滅危惧

夏鳥として少数が渡来
港新地で繁殖が確認された
ジャズシンガーに例えられる囀りが特徴

港新地 2001.7.28	港新地 2001.8.11
	港新地（雛） 2001.8.8



セッカ

ウグイス科

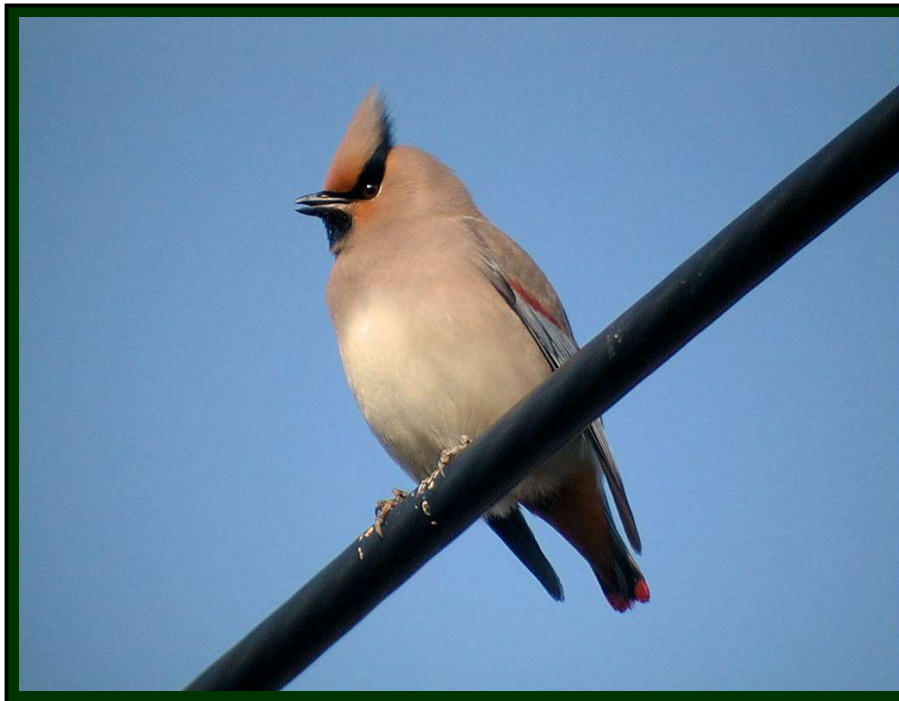
留鳥

ヒッヒッヒッ、ジャッジャッジャッと囀る
体長は11cm程度と小さい

港新地
2005.6.26

港新地
2005.6.26

港新地
2002.4.7



ヒレンジャク

レンジャク科

冬鳥、常に群れで採餌する
過眼線が長い冠羽の先端まである
尾の先端が赤い

朔日市
2003.2.15

八丁
2003.3.2

朔日市
2011.1.23



ツグミ

ツグミ亜科

冬鳥として多数渡来するが、年によりごく少数のことがある

難波 2013.3.11	禎瑞 2004.2.8
	高須 2003.2.21



ショウビタキ

ツグミ亜科

冬鳥として渡来
つぶらな瞳の雌もかわいい

高須（雄） 2009.12.19	禎瑞下（雌） 2009.11.23
	中寺（雄） 2008.3.9



ノビタキ

ヒタキ亜科

旅鳥として少数が飛来

蛭子（雄夏羽） 2006.4.9	蛭子（雄冬へ） 2006.10.21
	蛭子（雌冬） 2005.10.16



イソヒヨドリ

ツグミ亜科

留鳥
雄の青い背と赤い腹が特徴
海水域の岸辺で見られる

禎瑞（雄） 2010.2.13	禎瑞（雄） 2003.12.28
	難波（雌） 2005.10.1



ニューナイスズメ

ハタオリドリ科

冬鳥としてまれに渡来
スズメにある頬の黒斑が無い

高須（雄） 2009.2.22	高須（雌） 2009.2.22
	高須（雄） 2009.3.14



キセキレイ

セキレイ科

留鳥
ハクセキレイ、セグロセキレイ、キセキレイ
の順で少なくなる

加茂川（冬羽） 2003.12.28	瓶ヶ森林道（夏羽） 1993.5.28
	加茂川（冬羽） 2003.12.28



ピンズイ

セキレイ科

漂鳥として冬期に飛来
目の後ろの白斑が特徴

高須 2008.12.27	黒瀬 2006.12.24
	高須 2008.12.13



タヒバリ

セキレイ科

冬鳥として多数飛来
ヒバリよりも黒い

広江 2005.11.20	広江 2005.11.20
	港新地 2005.4.10



アトリ

アトリ科

冬鳥として群れで飛来することがある

難波 2003.1.5	高須（雄） 2008.12.27
	禎髓（雌） 2004.10.24



ホオジロ

ホオジロ科

留鳥
頬の白斑が特徴

古川（雄） 2005.5.5	古川（囀り） 2005.5.5
	新川（雌） 2006.3.21



ホオアカ

ホオジロ科

冬鳥として少数が渡来
赤い頬と胸の斑が特徴

港新地 2010.1.2	港新地 2008.1.2
	蛭子 2007.2.4



アオジ

ホオジロ科

冬鳥として渡来
草むらなどにいることが多く見つけにくい

高須（雄） 2007.3.24	難波（雌） 2013.1.21
	高須（雄） 2009.2.21



オオジュリン

ホオジロ科

冬鳥として渡来
葦原などで見られる
顎の両側に見られるヒゲが特徴

新川 2006.3.21	新川 2006.3.12
	蛭子 2005.2.26

その他留鳥など



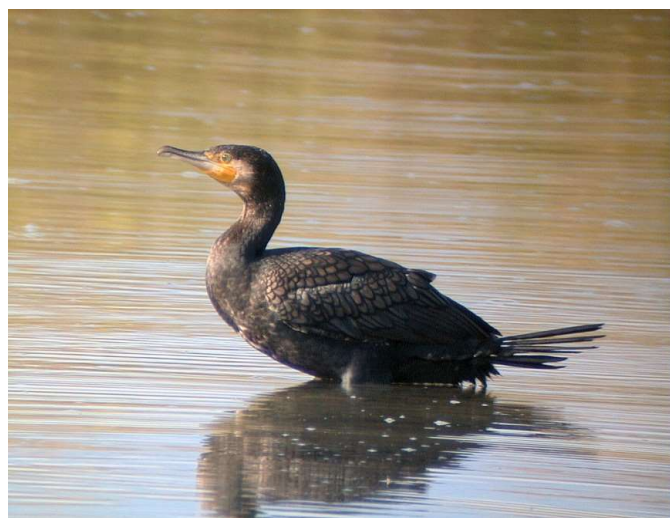
カイツブリ

加茂川
2003.1.18



キジバト

禎瑞下
2013.1.31



カワウ

加茂川
2003.10.25



カワウ

中山川
2010.3.21



ゴイサギ

港新地
2003.7.21



アオサギ

加茂川
2006.3.5



ダイサギ

加茂川（婚姻色）
2006.4.15



ダイサギ

大明神
2005.7.24



コサギ

禎瑞下
2003.8.23



ヒクイナ

新川
2005.3.21



バン

禎瑞下
2005.8.20



イソシギ

高須
2005.11.27



トビ

蛭子
2001.10.28



ハシボソガラス

加茂川
2010.12.23



ハシボトガラス

加茂川
2001.12.1



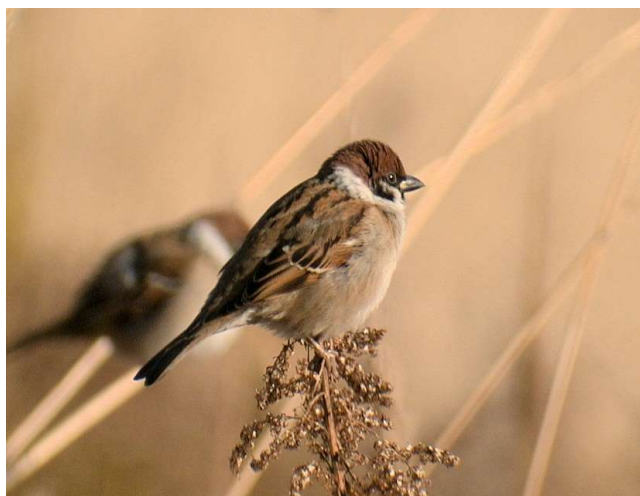
ヒバリ

港新地
2004.5.22



ムクドリ

港新地
2003.3.8



スズメ

港新地
2001.12.29



ハクセキレイ

広江
2005.11.20



セグロセキレイ

広江
2005.11.20



カワラヒワ

港新地
2013.3.11

その他珍鳥など



ヒシクイ

禎瑞下
2012.12.31



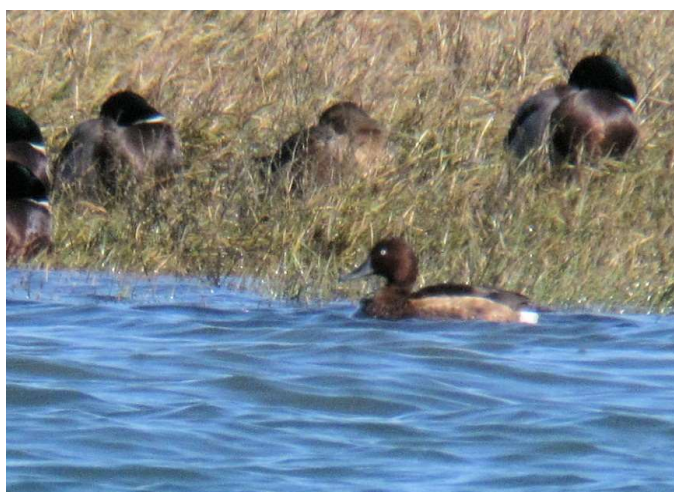
カリガネ

蛭子
2006.11.12



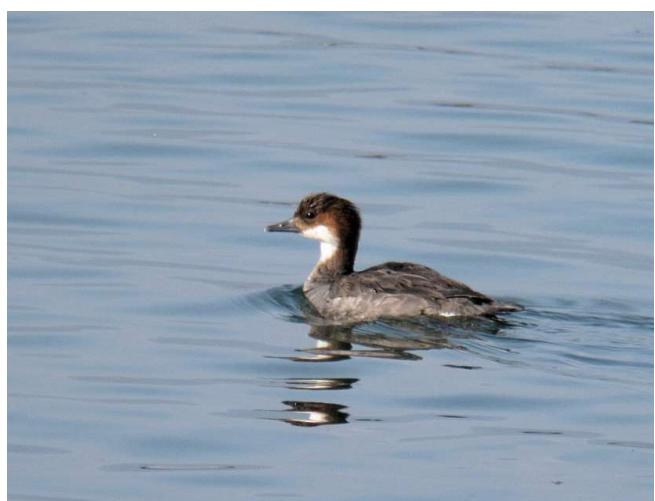
アメリカヒドリ

加茂川
2004.1.3



メジロガモ

加茂川
2010.12.4



ミコアイサ

加茂川
2010.12.23



ミミカイツブリ

加茂川
2005.1.23



アカアシカツオドリ

加茂川
2010.10.16



ソリハシセイタカシ

加茂川
2013.5.7



ハリオシギ

禎瑞
2004.8.15



オガワコマドリ

難波
2013.1.21



オガワコマドリ

難波
2013.4.16



サバクヒタキ

禎瑞下
1995.12.23



オジロビタキ

竜宮さん
2006.11.12



コジュリン

港新地
2005.3.5



コモンシギ

古川橋
2015.10.9

加茂川以外の珍鳥など



アカガシラサギ

北条
1991.11.23



ムラサキシサギ

高須
1997.11.9



サカツラガン

長津
2001.11.10



オオハクチョウ

高須
2003.11.23



コシャクシギ

蛭子
2004.4.24



オガワコマドリ

新川
2005.3.26



ヘラシギ

大明神川
2005.9.19



チュウジシギ

新川
2005.9.23



カンムリウミスズメ

川の江
2006.1.9



クロガモ

長津
2007.1.20



ケアシノスリ

蛭子
2008.1.12



ギンムクドリ

高須
2008.12.24



オオハシシギ

中山川
2010.12.5



ヤツガシラ

高須
2012.3.14



イナバヒタキ

西田新開
2014.10.23

索引(50音順)

和名	ページ
アオアシシギ	29
アオサギ	61
アオジ	59
アカアシカツオドリ	66
アカアシシギ	28
アカエリヒレアシシギ	37
アジサシ	42
アトリ	58
アマサギ	13
アメリカヒドリ	65
イカルチドリ	20
イソシギ	62
イソヒヨドリ	55
ウズラシギ	34
ウミアイサ	11
ウミネコ	39
エリマキシギ	36
オオジシギ	24
オオジュリン	60
オオセグロカモメ	41
オオソリハシシギ	25
オオタカ	46
オオバン	17
オオメダイチドリ	22
オオヨシキリ	52
オカヨシガモ	3
オガワコマドリ	66
オグロシギ	25
オジロトウネン	33
オジロビタキ	67
オナガガモ	6
オバシギ	32
カイツブリ	61
カモメ	40
カラシラサギ	15
カリガネ	65
カルガモ	5
カワアイサ	10
カワウ	61
カワセミ	47
カワラヒワ	64
カンムリカイツブリ	11
キアシシギ	30
キジバト	61
キセキレイ	56
キョウジョシギ	31
キリアイ	36
キンクロハジロ	8
クサシギ	29
クロサギ	14

和名	ページ
クロツラヘラサギ	16
クロハラアジサシ	43
ケリ	18
コアオアシシギ	28
コアジサシ	42
ゴイサギ	61
コオバシギ	32
コガモ	7
コクガン	1
コクマルガラス	50
コサギ	62
コジュリン	67
コチドリ	21
コチョウゲンボウ	48
コハクチョウ	2
コミミズク	47
コモンシギ	67
コヨシキリ	52
ササゴイ	13
サバクヒタキ	66
サルハマシギ	35
シマアジ	6
ジョウビタキ	54
シロエリオオハム	12
シロカモメ	40
シロチドリ	21
ズグロカモメ	39
スズガモ	9
スズメ	63
セイタカシギ	23
セグロカモメ	41
セグロセキレイ	64
セッカ	53
ソリハシシギ	31
ソリハシセイタカシギ	66
ダイサギ	62
ダイシャクシギ	26
ダイゼン	19
タカブシギ	30
タゲリ	18
タシギ	24
タヒバリ	57
タマシギ	37
チゴハヤブサ	49
チュウサギ	14
チュウシャクシギ	26
チュウヒ	44
チョウゲンボウ	48
ツクシガモ	2
ツグミ	54
ツバメ	51

和名	ページ
ツバメチドリ	38
ツルシギ	27
トウネン	33
トビ	63
トモエガモ	7
ナベヅル	17
ニューナイスズメ	56
ノスリ	46
ノビタキ	55
ハイイロチュウヒ	45
ハイタカ	45
ハクセキレイ	64
ハシビロガモ	5
ハシブトガラス	63
ハシボソガラス	63
ハジロカイツブリ	12
ハジロクロハラアジサシ	43
ハジロコチドリ	20
ハマシギ	35
ハヤブサ	49
ハリオシギ	66
バン	62
ヒクイナ	62
ヒシクイ	65
ヒドリガモ	4
ヒバリ	63
ヒバリシギ	34
ヒレンジャク	53
ビロードキンクロ	9
ビンズイ	57
ヘラサギ	15
ホウロクシギ	27
ホオアカ	59
ホオジロ	58
ホオジロガモ	10
ホシハジロ	8
マガモ	4
マガン	1
マナヅル	16
ミコアイサ	65
ミサゴ	44
ミミカイツブリ	65
ミヤコドリ	23
ミヤマガラス	51
ムクドリ	63
ムナグロ	19
メジロガモ	65
メダイチドリ	22
モズ	50
ユリカモメ	38
ヨシガモ	3